

氏名	柳澤 伸彰	部署	健康開発学科	職名	准教授
研究分野	歯科学、解剖学、口腔解剖学、組織・発生学				
学位	博士（歯学）				
学歴	1996年 - 2002年 東京歯科大学歯学部歯学科、2002年 - 2006年 東京歯科大学大学院歯学研究科				
経歴	2006年4月-2016年12月 東京歯科大学研究助手、2007年1月-2017年4月 昭和大学歯学部助教、2017年4月 - 7月 昭和大学歯学部講師、2017年8月 - 埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授				
所属学会（役職）	日本歯科医療管理学会、日本歯科衛生教育学会、日本歯科医学教育学会、東京歯科大学学会、日本解剖学会、歯科基礎医学会				

【2019年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	該当なし					
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	専門職養成教育の課題 特に高校生に とっての医療職とその養成教育のイメージについて	共同	第38回 日本歯科医学教育学会、福岡市	○吉田 隆, 有泉祐吾, 大川由一, 柳澤伸彰, 古澤成博	2019. 7	
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称		研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	該当なし					
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	組織学・発生学	○	8	組織（一般・口腔）と個体発生について練習問題を交えた授業を行い、各種疾患の治療に結びつくための基礎知識を高める授業を行った。		
2	免疫学	○	8	動画や練習問題を交えた授業を行い、学習意欲を上げるように心掛けた。		
(2) 演習						
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	口腔保健科学概論		2	歯科医療の意義と必要性を説明したり、歯科医療の体験実習させモチベーションの向上を心掛けた。		
2	口腔解剖学Ⅰ	○	8	頭蓋骨模型を用いた授業と学外での解剖学実習を行い、モチベーションの向上を心掛けた。		
3	口腔生理学	○	15	1年生で学んだ生理学を復習しながら、口腔機能の基礎知識を高めるため動画や練習問題を交えた授業を行った。		
4	口腔機能リハビリテーション	○	15	摂食嚥下に関する解剖生理学について動画や練習問題を交えた授業を行い、臨床的知識や実践能力を身に付けられるように指導した。		
5	口腔解剖学Ⅱ	○	15	模型（頭蓋骨・歯）やPCを用いた授業と歯型彫刻の実習などを行い、学習意欲を上げるように心掛けた。		

(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	チーム歯科医療学Ⅲ		14	歯科診療補助実習指導を行い、スキルの習得および学習意欲を上げるように心掛けた。
2	IPW実習		2019.8～2019.10	ファシリテータ教員として、学生が自主的に参加できるようにサポートした。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	学部 卒業研究	2019.4～2020.3	主指導 1名	副指導 名
2			主指導（指導教員） 名	副指導（指導補助教員） 名
3			主指導（指導教員） 名	副指導（指導補助教員） 名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	口腔第1学年担任	2019.4～2020.3	学年担任として、学生生活および学習等に適宜対応した。	
2	非常勤講師担当科目の教育支援	2019.4～2020.3	非常勤講師が科目責任者である2科目について、学内担当として講義・演習が円滑に進むよう連絡調整を含め運営のサポートを行った。	
3	口腔保健科学専攻学生の相談指導	2019.4～2020.3	アドバイザーとして学生の指導を行った。	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	埼玉県摂食嚥下研究会講演会	埼玉県摂食嚥下研究会	摂食・嚥下障害を理解するための機能解剖	2019.7
2	地域公開講座	口腔保健科学専攻	お口からの健康づくり	2019.10(2日間)
3	高校出張講座	埼玉県立常盤高等学校	全身の健康を維持するために理解したい口腔の機能解剖学的役割	2020.2
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	埼玉県歯科口腔保健推進委員会	委員		2018.7～2020.7
2	埼玉県摂食・嚥下研究会	理事		2018.7～2020.7
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	奨励研究部会委員		2018.4～2020.3
2	学科等における委員会等	SPU学会編集委員会委員		2018.4～現在
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				